考　動

岐阜市立木田小学校
６年生　学年通信
2023.3.22　最終号

明日は卒業式

明日、小学校を卒業する６年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

みなさんとの１年間を振り返ると、仲間と協力して学校全体を引っ張った運動会や、みんなで思い切り楽しんで学んだ修学旅行が特に印象に残っています。３年ぶりの運動会でしたが、「任せてよかったと思われるリーダー、リーダーをやってよかったと思わせる仲間」を合言葉にやりきりました。目標に向かってみんなの心が一つになる楽しさや喜びを味わいましたね。修学旅行では、初めから終わりまでいつでも全員で楽しむことができました。全員が楽しむために、一人一人の心がけや行動が大事だということを学びましたね。４月からの行事や日常生活を通して、一人一人も、集団としても大きく成長しました。

これからも「絆」を深めてきた２０人の仲間を大切にしてください。みなさんのこれからの人生が幸せなものになることを願っています。１年間ありがとうございました。

感謝を伝える活動

校舎を掃除して、学校に感謝を伝えました。

※島中学校の入学式については、先日配布した資料をご覧ください。

4月から中学生になる皆さんへ

「鳥の目、虫の目、魚の目」

これは、僕が日ごろから大切にしている言葉です。みなさんには4月に話しましたが、覚えていますか。

「鳥の目」とは、鳥のような広い視野をもち、物事の全体を見渡してとらえる視点のことです。「虫の目」とは、虫のように細かいところまで物事を注意深く見る目のことです。「魚の目」とは、時間の流れ、原因や結果などの物事の流れをとらえる目のことです。

いずれの目にも、優れた点とそうでない点がありますが、複数の目をもち、異なる目を使い分けることが大切だと考えています。

このことは、新しい知識を学ぶときには特に大切にしてほしいです。誰かに教えられたことや本に書いてあることが、必ずしも正しいとは限りませんし、物事のすべてではありません。「鳥の目、虫の目、魚の目」を使い分け、いろいろな情報を集めて自分なりに深く理解することが、「勉強する」ということだと考えています。一つのことにとらわれて偏った思い込みをせず、いつでも謙虚な姿勢で学び続けることを忘れないでください。